14・15 組私道自主補修活動の支援計画

令和2年6月7日 自治会長

【背景】

- 14・15 組地内の道路は全長が未舗装である
 - 降雨時に路面を流下する雨水によって未舗装路面の荒廃が長年続いている
 - 路面荒廃で歩行時、自動車通行時ともに危険な状態であるが、「私道」である事に 起因又はその他諸般の事情等により行政による改良を依頼することが出来ない

この様な住環境の中で、地域の住民は各自個人努力で路面の補修や排水対策を続けて 来たが、長年の経過により浸食の程度が進み、また住民の高齢化による個人努力の能力限 界の要因もあり、近年ますます個人努力による路面補修が困難になっている

【自治会の対応】

藤巻町自治会としては、上述の町内地域時事情を見過ごすに堪えない思いがあり、諸般の事情を熟慮した結果、2019年(令和元年)度に、当方の事情に協力的な業者を使って一部 道路区間を簡易補修しました。

2020年(令和2年)度では業者を使う規模の補修は、14・15組以外の地域へ予算を振り向ける必用があるので、14・15組地域に対しては昨年度実施済個所の維持補修及び周辺の要改良個所に関して地域住民協力によるボランティア補修活動を側面支援する意味で、資材費一部を支給することとしました。

この為の予算は、2020 年(令和 2 年)度予算書に¥40,000 を計上し、総会(議案別投票方式)にて承認を得ました。

6月組長会では、前期支援分として¥20,000を支出する予定であることを報告致します。

【補足注記】

14・15 組以外の地域で類似の地域自主活動支援要望申請あれば、別途検討課題とします。また、本件は「まちづくり基金」の事業とは別の年度一般会計枠内計画です。

【参考】14・15 組私道の自主補修活動の概要は以下の写真を参照ください。

【未舗装道路の路面状況】



【排水溝掘削】



【自主改良の事例】廃材などを集めて利用した事例



【資材調達】



上:昨年度に購入したジャリ等

上右:個人的な努力で集めた資材(不用品等)のストック例